

Profile

デュオ・グレイス (高橋多佳子&宮谷理香 ピアノデュオ) *Duo Grace*

ショパン国際ピアノ・コンクール入賞者の高橋多佳子(第12回)、宮谷理香(第13回)によるピアノデュオ。2006年に結成。ソリスト同士のデュオならではの、2人の個性が生み出す華やかでダイナミックな音楽、繊細に交わる響き、ステージを盛り上げるエンタテインメント性にも定評がある。2011年のデビュー CD「GRACE」と、2014年新譜ストラヴィンスキー、サン＝サーンスを収録したCDはレコード芸術誌特選盤となる。

高橋 多佳子 (たかはし たかこ) *Takako Takahashi*

桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。1990年第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位入賞。ポルト国際コンクール第2位、ラジヴィウ国際コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞受賞など内外で輝かしい賞歴を重ねる。演奏活動は日本とポーランドを拠点にほぼ全ヨーロッパに及ぶ。国立ワルシャワ・フィルをはじめ、国内では、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東響、東京都響など数々の主要オーケストラと共演を重ね、常に高い評価を得ている。18枚のCDをリリース、《ショパンの旅路》(全6タイトル)、《ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ 第2番&ムソルグスキー：展覧会の絵》、《リサイタル「ショパン with フレンズ」～奇跡の年～》は、レコード芸術誌特選盤となる。2010年3月より、浜離宮朝日ホールにて全4回に亘る《ショパンwithフレンズ》～奇跡の年～シリーズを開催、各会ともに優れた企画性と高い音楽性で絶賛を博した。ますます意欲的な活動で大きな注目を集めている。

宮谷 理香 (みやたに りか) *Rika Miyatani*

桐朋学園大学卒業、同研究科修了。1995年第13回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位入賞。第23回日本ショパン協会賞、第9回飛騨古川音楽大賞新人賞他受賞。松岡貞子、A.ヤシンスキ、P.パレチニ、H. C.=ステファンスカ、園田高弘各氏に師事。ショパン作品を中心に様々な作曲家を取り上げたりサイタル・シリーズ「宮谷理香と廻るショパンの旅(2001-2010)」を10年に亘り開催、大きな反響を呼ぶ。10年スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団(L.スワロフスキー指揮)と共演。知的で色彩感豊かな演奏に定評があり、オーケストラとの共演、リサイタルをはじめ、レクチャー、室内楽、学校訪問等幅広く活動。公演における高い企画力も注目を集めている。08年初の著書「理香りんのおじゃまします!」を発売。全14枚のCDをリリース。ショパン名曲集アルバム「Rika Plays Chopin」シリーズの「SCHERZO」(09年)、「SONATA」(10年)、「POLONAISE」(14年)、「Rika Plays Fantaisie」シリーズ「Brin 芽」(11年)、「Rain Tree樹」(12年)、Impromptus「彩」(13年)はいずれもレコード芸術誌特選盤となる。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。

目黒ユネスココンサート2015

～次世代への平和と文化のメッセージ～

デュオ・グレイス

— 2台のピアノが奏でる世界 —

2015年11月13日(金)

開場 18:30 開演 19:00

めぐろパーシモンホール 大ホール

主催：NPO法人目黒ユネスコ協会／共催：(公財)目黒区芸術文化振興財団
後援：目黒区／目黒区教育委員会／目黒区小・中学校 PTA 連合会
公益社団法人日本ユネスコ協会連盟／東京都ユネスコ連絡協議会

このコンサートの収益は東日本大震災復興支援などの支援活動に充てられます

NPO法人
目黒ユネスコ協会

〒153-0053 目黒区五本木2-24-3

TEL : 03-5725-6150 (月～金13:00～16:00)

FAX : 03-5725-6160

Email : meguro@unesco.or.jp
URL : www.unesco.or.jp/meguro/

第46回 目黒ユネスコ コンサート



201511

Meguro UNESCO Association

MEGURO UNESCO CONCERT 2015



Duo Grace

Takako Takahashi & Rika Miyatani



Friday, November 13
2015

Meguro Persimmon Hall

「目黒ユネスココンサート2015」によせて

目黒ユネスコ協会は、昨年、創立60周年を迎えられました。60年余にわたり、平和と文化等の振興のために様々な分野において、目黒区とともに歩んでいただいておりますことに深く敬意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。

NPO法人目黒ユネスコ協会は、日本全国に270団体あるユネスコ協会、クラブの中でも、最も活発に活動されている団体の一つと伺っております。とりわけ、文化講座や目黒ユネスココンサートの開催、国際文化交流講座など、区民の皆さんの文化、芸術、国際交流活動等に大きくご尽力いただいているところでございます。

今年は、ピアニストの憧れであるショパン国際ピアノ・コンクールで入賞された高橋、宮谷両氏によるデュオを企画していただきました。「デュオ・グレイス」のお二人によって、2台のピアノが繊細かつダイナミックに奏でる名曲の数々を、身近に拝聴できることを大変楽しみにしております。

美しい音色を通じて音楽の素晴らしさとともに、次世代への平和と文化のメッセージを多くの方に届けていただけることを願っております。結びに、目黒ユネスコ協会の活動が、今後ますます発展していきますことを心よりご祈念申し上げます。

目黒区教育委員会 教育長 尾崎 富雄

メッセージ

「目黒ユネスココンサート2015」にご来場いただきありがとうございます。本日は「次世代への平和と文化のメッセージ」として、2台のピアノが奏でるピアノデュオの華麗なる世界をお届けいたします。

今宵の曲目は、みなさまに世界中のさまざまな国を旅しているような気分を味わっていただきたいと、ユネスコスタッフと私達でアイデアを練って創り上げた『世界のお国めぐり』スペシャルプログラムです！

「のだめカンタービレ」で千秋とのだめが一緒に弾いたモーツァルトの作品で幕開け、サン＝サーンスの「動物の謝肉祭」は、いろんな動物たちが次々と現れますよ。ロシアのチャイコフスキーはバレエ音楽でも有名ですね。そしてフランスのミヨー「ブラジルの女」では、歯切れよく踊りだしそうな音楽、アメリカのガーシュインでは、ジャズのリズムが聴こえてきます。ピアノの詩人ショパンの作品は、ピアノソロでじっくり聴いていただきます。

さまざまな国の多様なスタイルの音楽を通して笑顔の時間を過ごし、「たったひとつの地球の上にみんなで平和に生きていく」ということを一緒に改めて感じていただく機会になれば、とても幸せです。今日、みなさまにお会いできた喜びと感謝をこめて演奏させていただきます。

デュオ・グレイス Duo Grace

Program

モーツァルト：二台ピアノのためのソナタニ長調 KV448 より第一楽章
Mozart / First Movement from Sonata for Two Pianos in D major, K.448

サン＝サーンス：動物の謝肉祭
Saint-Saens / Carnival of the Animals

1. 序奏と獅子王の行進曲 2. 雌鶏と雄鶏 3. 騾馬
Introduction and Royal March of the Lion Cocks and Hens Wild Asses

4. 亀 5. 象 6. カンガルー 7. 水族館
Tortoises Elephants Kangaroos Aquarium

8. 耳の長い登場人物 9. 森の奥のカッコウ 10. 大きな鳥かご
People with Long Ears Cuckoo in the Heart of the Woods Aviary

11. ピアニスト 12. 化石 13. 白鳥 14. 終曲
Pianists Fossils The Swan Finale

***** 休憩 (15分) *****

ショパン：ワルツ第7番作品 64-2、第6番作品 64-1「小犬のワルツ」
Chopin / Waltz No.7, op.64-2, No.6, op.64-1 "Petit chien" (宮谷 solo)

ショパン：ワルツ第1番作品 18「華麗なる大円舞曲」
Chopin / Waltz No.1, op.18 "Grande valse brillante" (高橋 solo)

チャイコフスキー：「くるみ割り人形」より あし笛の踊り／花のワルツ
Tchaikovsky / Danse des Mirlitons, Waltz of the Flowers from "The Nutcracker", op.71

ミヨー：「スカラムーシュ」作品 165b より ブラジルの女
Milhaud / Brazileira from "Scaramouche", op.165b

ガーシュイン（篠崎みどり編曲）：ラブソディーインブルー
Gershwin / Rhapsody in Blue

ごあいさつ

皆さま

今夕は目黒ユネスココンサートにお運びくださり、誠にありがとうございます。

ユネスコ(国際教育科学文化機関)は教育や文化、さらには科学の振興・発展を通じて諸国民の福祉を向上させ、相互理解を促進するための国連専門機関として、ちょうど70年前に設立されました。ユネスコの文化事業として世界遺産の保護は特に有名ですが、音楽や絵画などの芸術の振興、特に若い芸術家たちを育成し激励することも非常に重要な活動のひとつです。

本日私たちのために演奏してくださるピアニスト、高橋多佳子さんと宮谷里香さんは、プロフィールにもありますように素晴らしい経歴をお持ちの方々です。お二人が今後さらに輝きを増し、ご活躍の場を大きく広げられることをお祈りしています。

そして、この演奏会に来てくださった小中学生、あるいは青年たちの中から将来のヴィルトゥオーゾが出現することも、大いに期待したいものです。

NPO法人目黒ユネスコ協会 会長 相良 憲昭

Poem

私の夢

ジーン・モンターグ (アメリカ 11歳)

貧しい人が 豊かになるように
目の不自由な人が 見えるように
飢えた人が 食べられるように
弱い人が 丈夫になるように
憎み合う人たちが 手を取り合うように
貧欲な人が 分かち合うように
よそよそしい人たちが 親切になるように
渴いた人が 飲めるように
耳の不自由な人が 聞こえるように
悲しみが すべて消えてしまうように

My Dream

Jean Montag, Female Age 11, U.S.A.

The poor would have riches
And the blind would see
The hungry would eat
And the weak would be strong
The people with hatred would all get along
The greedy would start to share
And the unfriendly people would start to care
The thirsty would drink
And the deaf would hear
The sorrow and sadness would all disappear